

BOTH WATERCUT

▼ 浸透型

ウォーターカット

吸水防止剤



株式会社 ボース

ウォーターカットは、いつまでも外観を美しく保ちます。

塗るだけで吸水をカット、汚れをカットする…



ウォーターカットはシリコン系シラン化合物で、透明な外壁処理材料です。コンクリート、セメントモルタル、セメントブロック、セメント系二次製品、レンガ、素焼タイル、天然石など各種材料の吸水防止処理用にご使用下さい。ウォーターカットは塗布体の内部深く浸透し、化学反応によって強力な厚い防水層を形成します。

ウォーターカット塗布体は乾燥すると塗布前と殆ど同じ色調に戻り、濡れ色になったり、異様な光沢が出たりしません。

塗布体表層部に形成された防水層は、長期にわたって雨水の浸入を防止し、腐蝕による老化や白華の生成、汚れの付着などを防ぎます。しかも、この防水層はフィルムを形成せず、塗布体本来の通気性を失いませんから、水をはじいても水蒸気などの気体は自由に通過し、塗布体内部に湿気が異常に滞ることがありません。

つまり、呼吸する防水層を形成するのです。

特徴

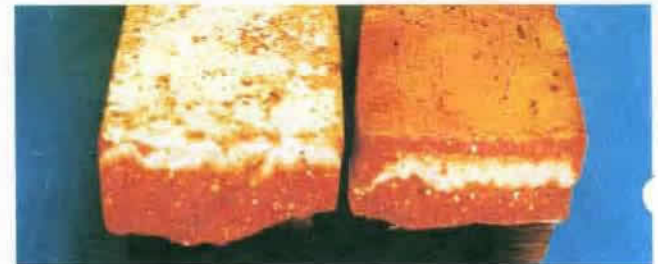
- ①吸水防止効果を長時間持続します……ウォーターカットの主成分はシラン系オリゴマー化合物ですから、耐紫外線・耐候性にすぐれ、野外使用に適しています。
- ②通気性をうしないません……浸透性が良く、吸水防止層は強力でも、通気性を失わず水は通じませんが水蒸気は自由に透過し、内部のムレや結露を少なくします。
- ③セメント系製品に最適の吸水防水剤です……今までの防水剤と異なり、強いアルカリ性にも負けない強力なシラン系オリゴマーを含んでいます。



▲右側(未処理)左側(ウォーターカット処理)

用途

- ①打ち放しコンクリート、モルタルコンクリート、プラスター、しっくい、石綿セメント板、ブロック、PC板、ALC板、その他セメント二次製品の汚れと老化防止に。
- ②煉瓦・タイル目地の白華防止及び汚れと老化防止に。
- ③有機系リシンの防水性能の向上に。
- ④家屋の土台、根太、物干台、板塀、門扉などの木製品の吸水防止と防腐処理に。



未処理

ウォーターカット処理

▲エフロ現象(基材：レンガ切断面)

塗布量

浸透型ですから塗布体の浸透性により非常に差がありますので下の表が大体の目安です。

塗布体	標準塗布量
打放しコンクリート、モルタル、プラスター、スレート板、PC板、リシン、スタッコ、タイル、レンガ等の目地	壁面部0.3~0.4 Q/m ² (約45m ² /16 Q缶) 平面部0.5 Q/m ² (約32m ² /16 Q缶)
ALC板、コンクリート、モルタル、ブロック	0.5~0.6 Q/m ² (約30m ² /16 Q缶)



打ち放しコンクリート等の
美観保持・保護に最適です。

…防水効力抜群の浸透性吸水防止剤

施工法

◆事前調査

①処理面の調査

新築か補修か、基材の種類は、ウォーターカットの吸収性は、などによって施工の工程や数量、施工時の養生時間などにも影響しますので十分に確認をして下さい。

②処理面に旧塗膜がある場合には特に注意し、必ず試し塗りを実施し、吸収の悪い場合は思い切って施工を中止して下さい。

◆前処理

①処理面の汚れや油分などを除去し、正常で完全に乾燥した状態にして下さい。汚れの除去にはケレンまたは高圧洗浄機を使用し水洗後の乾燥を十分に行なう。

②処理面のヘアークラックやピンホールは、そのまま処理しても大丈夫です。

③0.3mm幅を超えるクラックやジャンクのある場合は、モルタルやシーリング材などで補修して下さい。

④塗布後の変色や樹脂などのウキを避けるため、試し塗りを必ず実施して下さい。

⑤塗布時に溶剤の影響を受けそうな周辺物に対して、必ず養生処理をして下さい。

◆施工

①ウォーターカットは稀釈しないでそのまま使用する。

②塗布方法はエアレススプレー、刷毛、ローラーおよび濃漬法いずれの方法でも行なえます。

③処理面が乾燥すると未処理面との区別がつきにくくなりますので、未処理箇所がのこらなくするため一つのブロックは中断することなく連続作業にして下さい。

④ウォーターカットをむらなく吸収させるため、一度に厚塗りしないで、3回程度に塗り重ね、規定の塗布量を確実に塗布します。本剤は浸透型ですから追いかけて塗りが可能です。

◆検査確認

①ウォーターカット処理面は20℃、4～6時間で十分な効果を発揮します。

②塗布面に水をかけ、撥水状態を見ると共に、30秒から1分以内に濡れ色が出ないことを確認して下さい。

③濡れ色が出た箇所は、乾燥後再処理をして下さい。



▲下地の浸透テスト

▼浸透型吸水防止剤

- 通気性保持機能
- 耐候性機能
- 吸水防止美観保持機能
- 耐酸・耐アルカリ性機能
- カビ防止機能
- 高浸透性機能
- 遮塩性機能
- エフロ防止機能
- 下地保護防水プライマー機能

性状

外 観：無色ないし淡黄色の透明溶液

成 分：シランオリゴマー

溶 剤：石油系溶剤（第2石油類）

比 重：約0.78(20℃)

引火点：約40℃

貯蔵性：30℃以下密封状態で保管した場合約1年

●荷姿



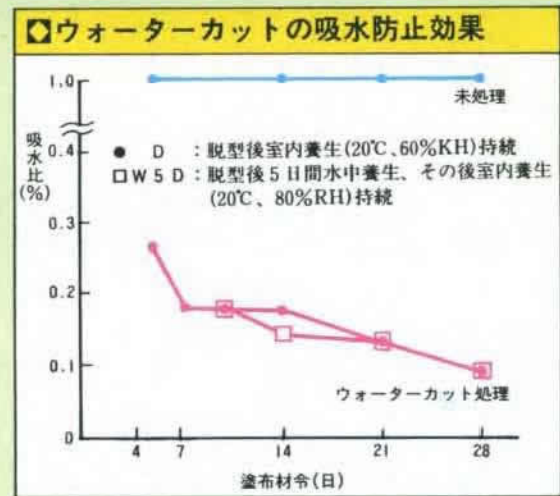
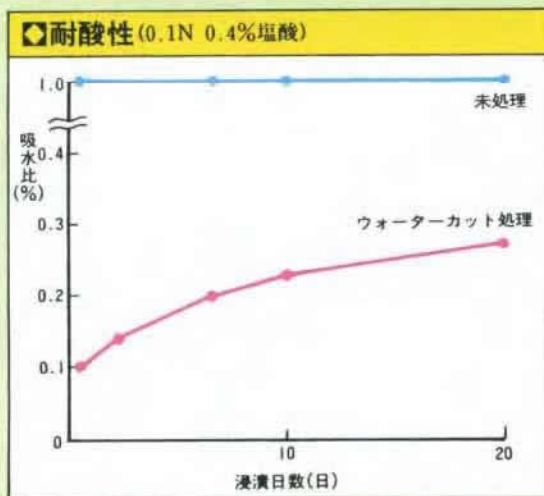
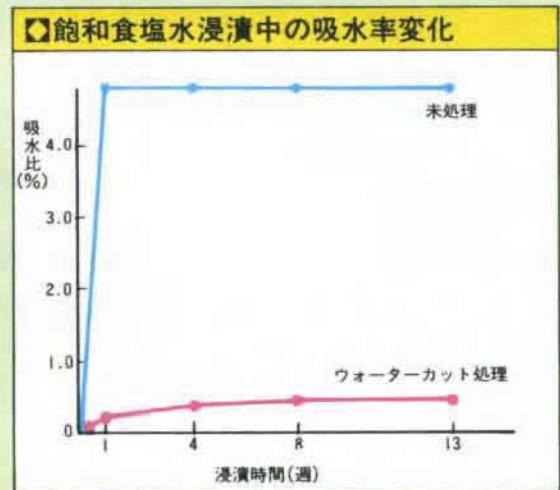
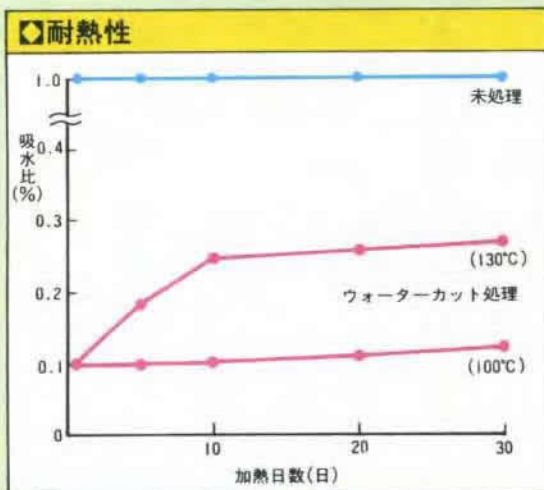
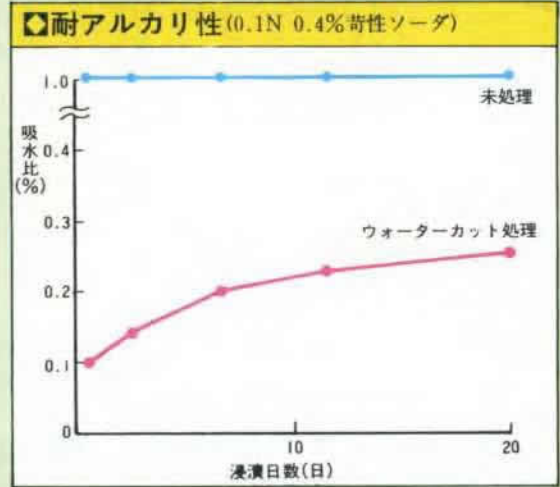
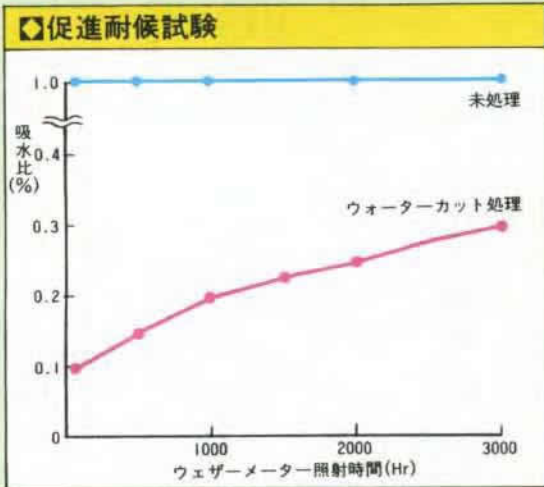
使用上の注意

- ①稀釈しないで、そのまま使用して下さい。
- ②ウォーターカットは有機系溶剤を含んでいますので密閉した部屋では現場の換気に十分注意して下さい。
- ③ウォーターカットが作業員や他人および動植物にかからないように注意して下さい。
- ④火気の付近での作業を避けて下さい。
- ⑤ウォーターカットを吸収しない下地には効果がありませんから使用しないで下さい。
- ⑥器具や手に付着したときはラッカーシンナーか、ペイント稀釈液で除去し、水洗いして下さい。

ウォーターカットの各種機能

ウォーターカット塗布量はすべて300g/m²使用

測定条件 基 材：JISプレーンモルタル
 試験体：JIS標準状態で24時間養生
 吸水比：20℃の水中で浸漬後測定
 (0.1N 0.4%苛性ソーダ)



(コンクリート材令による)



株式会社 ボース

〒344-0056 埼玉県春日部市新方袋395番地 1
 TEL 048-755-1905 FAX 048-755-1906